

【2023年度（令和5年度）医学部業績集】

1. 医学部医学科教育

COVID - 19が5類感染症に指定されたことに伴い、実習も対面で実施されるなど、教育体制は以前通りに戻すことができた。遠隔講義やオンデマンド講義のメリットもあるが、「生きた医学」を学ぶ上では対面が望ましいと思われる。

医師国家試験では、新卒者は受験者125名中116名合格し、合格率は92.8%と全国平均（95.4%）を大きく下回った。既卒者は11人受験し6人合格し、新卒と既卒を合わせた全体の合格率は89.7%（122/136）であった。これらの結果は昨年より悪く、きわめて残念な結果であった。114回からは95%程度を維持していたが、今回は大きく落ち込んだ。最近の国家試験は傾向が変わってきており、疾患や病態への深い理解や具体的な臨床対応などに関する出題が増えてきている。講義の工夫や臨床実習の充実が今後の課題と思われる。

（2023年度 医学部長：池松和哉、教務委員長：柳原克紀、学生委員長：熊井良彦、入試委員長：井上 剛）

A. 教養教育

自ら学び、考え、主張し、行動する素養の涵養を目指し教養教育改革が進められている。課題となっているテーマのもとに集められた授業科目群の中から興味のあるモジュールを選び、主体的に学習し、そのテーマに関する多面的な見方、考え方を身につける。

B. 専門教育

熊本大学および鹿児島大学と連携して、令和4年度の文部科学省の事業である、「次世代型教育で創る連携教育拠点構築プロジェクト～地域とくらしを支える医療人の育成～」を継続中である。これは、医師の地域偏在及び診療科偏在や高度医療の浸透、地域構造の変化等の課題に対応するため、将来、地域医療に従事しようとする意思をもつ学生を選抜する枠を活用し、地域にとって必要な医療を提供することができる医師の養成に係る教育プログラムの開発・実施を行う教育拠点を構築するものである。長崎大学・熊本大学・鹿児島大学が強味を持ち寄り、地域で求められる医療人育成に向けた多彩なオンデマンド教材とVR（Virtual Reality）コンテンツを開発し、ICT基盤（Learning Management System）を拡充させて大学を超えて積極的に学ぶものである。このような取り組みは、将来の地域医療を担う人材の育成に貢献することが期待される。

コロナ収束に伴い、リサーチセミナーや高次臨床実習における留学を再開できたことは喜ばしいことであった。アンジェ大学（フランス）4名、モンタナ大学（アメリカ）4名、ライデン大学（オランダ）2名、ビュルツブルグ大学（ドイツ）6名、ケニア中央医学研究所（KEMRI）およびケニヤッタ国立病院（ケニア）5名、トレント大学（イタリア）2名、ハーリム大学（韓国）4名、チュラロンコン大学（タイ）2名、国

立釜山大学校（韓国）2名、シンガポール国立大学（シンガポール）3名、ハーバード大学（ベス・イスラエル・ディーコネス医療センター）（アメリカ）2名と計36名の学生が、で学ぶ機会を得た。国際交流は積極的に進めていきたい。

（文責：医学部医学科 教務委員長 柳原克紀）

表1 令和5年度 医学部医学科教員の教養教育への参画

A. 教養教育授業科目担当の医学部医学科教員

分野	授 業 科 目 名	担 当 教 員
教養ゼミナール科目	初年次セミナー	島 智秋、田渕 真惟子、中尾 康彦、深江 学芸、野中 隆、梶山 史郎、野村賢太郎、中西 裕美、安田 拓司、荒木 杏平、中村 裕一郎、吉田 光一、松丸 一朗、田崎 雄一、長谷川 寛雄、小佐井 康介、加勢田 富士子、太田 賢治、岡野 慎士、山口 倫、熊崎 博一

【教養モジュールⅠ科目】

モジュールテーマ名	授 業 科 目 名	担 当 教 員
生体の機能・障がい・回復の科学 テーマ責任者:久保嘉直	新型コロナパンデミックと子宮頸癌ワクチンを考える	久保 嘉直
	BSE問題を振り返る	小林 篤史
ヒトのからだを探る テーマ責任者:森 亮一	病気の仕組み	江口 晋、森 亮一、朴 盛浚、村上 俊介、足立 利幸、今村 一步、森田 道、原 貴信、小林 和真、金高 賢悟
	体の仕組み	田中 克己、遠藤 大輔、村井 清人、檜山 和也

【教養モジュールⅡ科目】

モジュールテーマ名	授 業 科 目 名	担 当 教 員
健やかに生きる テーマ責任者:青柳 潔	社会保障と医療保障制度	青柳 潔、有馬 和彦、水上 諭
	健康増進	青柳 潔、有馬 和彦、水上 諭
社会・環境と生命を考える テーマ責任者:井上 信一	個体と社会生命を哲学する	池松 和哉、村瀬 壮彦
	環境による肺や腎臓への影響	迎 寛、西野 友哉、尾長谷 靖、牟田 久美子、井上 信一、竹本 真之輔、高園 貴弘、城戸 貴志
コミュニケーションに重要な感覚器を学ぶ テーマ責任者:熊井 良彦	「視覚の科学」を学ぶ	大石 明生、北岡 隆、築城 英子、上松 聖典、井上 大輔、草野 真央、前川 有紀、植木 亮太郎、山田 香菜子
	重要な耳鼻咽喉科学(聴覚・嗅覚・味覚)を学ぶ	熊井 良彦、西 秀昭、木原 千春、佐藤 智生、大野 純希
ジェネティックス？エビジェネティックス？それって何？ テーマ責任者:森内 浩幸	ジェネティックスとエビジェネティックスの違い	吉浦 孝一郎、木住野 達也、伊達木 澄人、池田 裕明
	ジェネティックスとエビジェネティックスと私達の健康	森内 浩幸、伊達木 澄人、今村 明、古里 文吾、下崎 康治

【選択科目】

授業科目名	担 当 教 員
生命を守る仕組みを哲学する	林 日出喜、井上 信一
One Health～人、動物、環境(生態系)の健康を一つに考えよう	森内 浩幸
ウイルスと進化	久保 嘉直
重要な皮膚科学(触覚)を学ぶ	小池 雄太、竹中 基、室田 浩之、鍛塚 大、鍛塚 さやか、松本 舞、岩永 聡、芦田 美輪
栄養と健康	青柳 潔、有馬 和彦、水上 諭

B. 教養教育関連委員会の医学部医学科委員

委 員 会	委 員
教養教育実施専門部会	池田 裕明
モジュール・選択科目小委員会	田中 邦彦
評価・FD教育改善専門部会	田中 邦彦

表2 令和5年度 1～6年次授業科目(系)責任者

学年	授 業 科 目	責 任 者
1 年 次	医と社会Ⅰ	永田 康浩
	人体構造系Ⅰ	高村 敬子
	生体分子系	伊藤 敬
	発生・組織系	赤澤 祐子
	内臓機能・体液系Ⅰ	井上 剛
	医科生物学入門	赤澤 祐子
	研究室配属実習Ⅰ	柳原 克紀
	地域医療ゼミ	永田 康浩 有吉 紅也
	国際医療ゼミ	高村 昇
	熱帯医学ゼミ	有吉 紅也
	医学ゼミ	柳原 克紀
	医学英語Ⅰ	隈上 麻衣
2 年 次	医と社会Ⅱ	永田 康浩
	Communication skill in Eng	柳原 克紀
	医学史・原爆医療と長崎	高村 昇
	医学統計学	佐藤 泉美
	分子遺伝系	吉浦 孝一郎
	神経・感覚器系	池松 和哉
	人体構造系Ⅱ	高村 敬子
	動物性機能系	池松 和哉
	内臓機能・体液系Ⅱ	井上 剛
	感染系	古瀬 祐気
	免疫系	井上 信一
	病理総論系	森 亮一
	腫瘍系	池田 裕明
	基礎医学TBL	池田 裕明
	放射線基礎医学	工藤 崇
	薬理系	有賀 純
	血液・リンパ系	宮崎 泰司
	循環器系	前村 浩二
	感染症系	泉川 公一
	研究室配属実習Ⅰ	柳原 克紀
	国際医療ゼミ	高村 昇
	国際医療英語	不開講
	医学ゼミ	柳原 克紀
	医学英語Ⅱ	隈上 麻衣

学年	授 業 科 目	責 任 者
3 年 次	医と社会Ⅲ	永田 康浩
	病理総論系	下川 功
	呼吸器系	迎 寛
	内分泌・代謝・栄養系	川上 純
	消化器系	中尾 一彦
	感染症系	泉川 公一
	運動系	尾崎 誠
	腎泌尿器系	西野 友哉
	生殖系	三浦 清徳
	放射線医学	東家 亮
	精神系	熊崎 博一
	免疫・アレルギー疾患系	川上 純
	脳・神経系	辻野 彰
4 年 次	視覚系	北岡 隆
	皮膚系	室田 浩之
	耳鼻咽喉口腔系	熊井 良彦
	プレリサーチセミナー	柳原 克紀
	リサーチセミナー	池田 裕明
	国際医療英語	不開講
	医学ゼミ	柳原 克紀
	医学英語Ⅲ	隈上 麻衣
	医と社会Ⅳ	永田 康浩
	人体構造系Ⅲ	高村 敬子
	精神系	熊崎 博一
	免疫・アレルギー疾患系	川上 純
	脳・神経系	辻野 彰
	皮膚系	室田 浩之
	視覚系	北岡 隆
	耳鼻咽喉口腔系	熊井 良彦
	小児系	森内 浩之
	法医学系	池松 和哉
	衛生学・臨床疫学	佐藤 泉美
	公衆衛生学	青柳 潔
	地域医療学	永田 康浩
	診断学	前田 隆浩
	外科治療学	江口 晋
	総合診療学・医療情報学	前田 隆浩
	臨床薬理学	大山 要
	東洋医学	有賀 純
	総合病理学	中島 正洋
	臨床推論PBL	柳原 克紀
	臨床実習	前田 隆浩
	アドバンストリサーチセミナー	柳原 克紀
	医学ゼミ	柳原 克紀
	医学英語Ⅳ	隈上 麻衣
5 年 次	臨床実習	前田 隆浩
	高次臨床実習	前田 隆浩
	アドバンストリサーチセミナー	柳原 克紀
6 年 次	高次臨床実習	前田 隆浩
	アドバンストリサーチセミナー	柳原 克紀
卒 業 生	卒前集中講義	柳原 克紀

表3 令和5年度 後期「リサーチセミナー」

教室名	指導教員	研究テーマ	受講学生数
肉眼解剖学 (解剖2)	高村敬子 佐伯和信	ご遺体を対象とした臨床解剖学的研究	2
肉眼解剖学 (解剖2)	遠藤大輔	骨格標に対する解析手法の臨床応用への試み	1
肉眼解剖学 (解剖2)	村井清人	組織透明化法の開発	1
組織解剖学 (解剖3)	赤澤祐子	大腸癌と線維化についての研究	1
組織解剖学 (解剖3)	柴田恭明	NSD2が修飾するヒストンH3K36のジメチル化維持による肝炎進展と発がん機序の組織解析	2
組織解剖学 (解剖3)	松本 弦	シヌクレイノパチーモデルマウスの病理解析	4
組織解剖学 (解剖3)	田淵真惟子	咽頭癌と異時多発に関する研究	1
内臓機能生理学 (生理1)	呉 家賢	EGFP発現プラスミドの作成および細胞トランスフェクション条件検討	1
内臓機能生理学 (生理1)	中村 恭菜	神経-免疫系を介した腎疾患改善メカニズムに関する研究	1
内臓機能生理学 (生理1)	中村 恭菜	腎臓線維化のメカニズムに関する研究	1
内臓機能生理学 (生理1)	井上 剛	アレルギー性気道炎症に対するニコチンの効果の検討	1
内臓機能生理学 (生理1)	井上 剛	頭頸部癌放射線治療による嚥下障害の治療を目指した基礎的研究	1
神経機能学 (生理1)	井上 剛	超音波刺激による抗炎症効果の検討	1
神経機能学 (生理2)	中畑泰和	神経変性疾患による体内時計への影響	2
神経機能学 (生理2)	中畑泰和	体内時計破綻による老化促進の分子機序解明	2
生化学	中川武弥 服部尚子	MLL複合体を標的とした分子標的抗がん剤スクリーニングの確立	1
生化学	中川武弥 服部尚子	タバコ成分によるアポトーシスのメカニズム	1
薬理学	有賀 純 藤田 和歌子	注意機能を評価する実験系の開発	1
薬理学	有賀 純 藤田 和歌子	生体内情報伝達の制御機構	1
病理学 (病理1)	森 亮一	皮膚創傷治癒過程の分子メカニズム解明	1
病理学 (病理2)	岡野慎士	がん進展のメカニズム解明と新規治療法開発	1
情報病理学	福岡 順也	Creation of AI model for multiple diseases	2
情報病理学	ラミ クリス	Prognostic significance of lung adenocarcinoma subtypes on TBLB samples using Artificial	1
情報病理学	福岡 順也 石嶋 聡介	骨髄標本における骨髄芽球を同定する人工モデルの構築研究	1
免疫学	青枝大貴	アジュバントによるT細胞応答誘導機序に関する研究	3
免疫学	井上信一	マラリア原虫感染における宿主T細胞の免疫応答に関する研究	1
公衆衛生学	有馬 和彦	低骨量と遺伝子多型	1
公衆衛生学	有馬 和彦	高血圧と遺伝子多型	1
公衆衛生学	有馬 和彦	転倒の要因	1
公衆衛生学	水上諭・青柳潔	睡眠と骨	1
公衆衛生学	水上諭・青柳潔	体組成と骨	1
公衆衛生学	水上諭・青柳潔	心と運動	1

教 室 名	指 導 教 員	研 究 テ ー マ	受講学生数
法医学	池松和哉 村瀬壮彦	乳幼児突然死症例に関する疫学的研究	1
法医学	池松和哉 村瀬壮彦	法医剖検例における脳内HHV-6抗原の発現動態解析	1
地域医療学	永田康浩 川尻真也	これからの地域医療に資する研究	2
原研病理	松田 勝也	小児甲状腺結節の分子病理学的特徴解析	1
原研病理	黒濱大和	胃癌における細胞接着因子発現の研究	1
原研病理	Mussazhanova Zhanna /	DICER1 in adult benign and malignant thyroid tumor cases.	1
原研放射	工藤 崇 (福田直子)	長崎原爆による放射能降下地域土壌の核種分析	1
原研放射	西 弘大	放射性医薬品による生体機能の可視化	1
原研幹細胞	李 桃生	癌幹細胞の老化回復	2
原研幹細胞	後藤信治	放射線照射後のミトコンドリア量増加に関与するシグナル伝達経路	1
原研幹細胞	後藤信治	放射線照射後のミトコンドリア断片化とマイトファジー	1
原研幹細胞	川端 剛	持続的飢餓に対するオートファジーの分子機構	2
原研国際 (旧原研疫学)	松永妃都美	処理水に対する受容度、リスク認知に関連する要因の検討	1
原研国際 (旧原研疫学)	柏崎佑哉	大熊町住民のメンタルヘルスとリスク認知の経年評価	1
原研国際 (旧原研疫学)	柏崎佑哉	福島県被災地域住民の偏見に対する心配とメンタルヘルスの関連	1
原研国際 (旧原研疫学)	肖旭	福島第一原発事故によって長期的な避難を余儀なくされた住民の放射線リスク認知評価	1
原研国際 (旧原研疫学)	肖旭	福島県川内村におけるキノコの放射性物質濃度の評価	1
原研遺伝	吉浦孝一郎	ヒトパピローマウイルスE6タンパクとUBE3Aタンパクの相互作用	1
原研遺伝	木下 晃	運動性線毛の機能解析	2
原研遺伝	三嶋博之	DNAメチル化年齢の推定	2
原研医療	鈴木啓司	放射線治療に係る細胞応答のライブイメージング解析	2
原研医療	鈴木啓司	放射線被ばくによる発がん機構の研究	2
原研医療	鈴木啓司	放射線被ばくによる分子シグネチャーの解析	2
原研医療	光武範吏・松瀬美智子	甲状腺癌の悪性度と遺伝子異常	2
腫瘍医学	池田裕明 米田光宏	腫瘍系不均一性を克服するがん免疫療法の開発	2
腫瘍医学	池田裕明 安井潔	遺伝子改変細胞を用いたがんに対する新規細胞療法の開発	1
感染分子解析学	金子美穂	プリオン病発症に関わるミクログリア制御機構	2
分子標的医学	益谷 美都子	抗がん剤の創薬とバイオマーカーの研究	1
分子標的医学	益谷 美都子	がんのホウ素中性子捕捉療法(BNCT)のバイオマーカーの研究	1
分子標的医学研究センター	水田 賢志 大滝 大樹	合成と計算に基づく実践的創薬研究	1
先端医育センター	田中 邦彦	医学教育の問題点分析と改善提示のための実践的研究	2
原研防護・放射線総合センター	玉熊佑紀	内部被ばく線量評価の高度化に関する研究	1

教 室 名	指 導 教 員	研 究 テ ー マ	受講学生数
原研防護・放射線総合センター	阿部 悠 三浦美和	染色体分析法の最適化	1
原研防護・放射線総合センター	横山須美	施設管理のための放射性物質の環境挙動解明	1
熱研 ウイルス学	高松 由基	高病原性ウイルス感染症の病原性因子解析	2
熱研 新興感染症学	安田二郎 櫻井康晃	出血熱ウイルスの細胞侵入過程の解析	1
熱研 細菌学	児玉年央 日吉大貴	腸管病原性細菌の病原性解析	1
熱研 原虫学	金子修 宮崎幸子	患者由来熱帯熱マラリア原虫の表現型解析	1
熱研 生態疫学	金子聰	疫学と保健医療情報	2
熱研 病害動物学	皆川昇	ケニアにおけるマラリアおよび媒介蚊の調査研究	1
熱研 寄生虫学	濱野 真二郎	1.遺伝子編集弱毒生ワクチンの安全性と免疫応答に関する研究	2
高度感染症研究センター・ ウイルス制御研究ユニット	浦田 秀造	高病原性ウイルスの細胞内複製機構の解明と抗ウイルス化合物の探索	1
高度感染症研究センター・ ウイルス感染動態研究部	南保明日香 古山若呼	ウイルス感染の分子基盤の解明	6
精神神経科学	熊崎博一	精神科医療における傾聴ロボット導入のための研究	1
精神神経科学	熊崎博一	精神科医療における自律対話ロボット導入のための研究	1
精神神経科学	熊崎博一	精神科医療における話題提供ロボット導入のための研究	1
精神神経科学	熊崎博一	精神科医療における会話トレーニングメタバース導入のための研究	1
呼吸器内科	迎寛 高園貴弘	呼吸器感染症	2
放射線科	東家 亮	画像誘導放射線治療に関する研究	1
泌尿器科	松尾朋博	膀胱がんにおけるLATS-1/2の発現の臨床病理学的意義を解明する	1
泌尿器科	光成健輔	原発性アルドステロン症に対する副腎摘除術の治療効果の検討	1
泌尿器科	荒木杏平	エクオール産生量と下部尿路症状との関連について	1
消化器内科	福島 真典	NASHの病態に肝細胞由来細胞外小胞が与える影響の検討	1
消化器内科	橋口 慶一	早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術の治療成績	1
第一内科 (リウマチ・膠原病内科)	川上 純 古賀 智裕	臨床データとモデルマウスで解析する自己炎症性疾患(家族性地中海熱とキャスルマン病を題材に)	1
第一内科 (内分泌・代謝内科)	赤澤 諭 堀江 一郎	臨床データとモデルマウスで解析する内分泌代謝疾患(甲状腺癌と1型糖尿病を題材に)	1

海外派遣実習生

派遣プログラム	派遣国名	派遣先	実習学生数	
高次臨床実習	アメリカ	モンタナ大学	2	※交流協定による海外派遣
高次臨床実習	ケニア	ケニヤッタ国立病院	3	※交流協定による海外派遣
高次臨床実習	シンガポール	シンガポール国立大学	3	※交流協定による海外派遣
高次臨床実習	タイ	チュラロンコン大学	2	※交流協定による海外派遣
高次臨床実習	ドイツ	ビュルツブルグ大学	3	※交流協定による海外派遣
高次臨床実習	フランス	アンジェ大学	2	※交流協定による海外派遣
高次臨床実習	韓国	ハーリム大学	3	※交流協定による海外派遣
高次臨床実習	韓国	釜山大学	2	※交流協定による海外派遣
リサーチセミナー	アメリカ	ハーバード大学	2	※研究室間交流による海外派遣
リサーチセミナー	アメリカ	モンタナ大学	2	※交流協定による海外派遣
リサーチセミナー	イタリア	トレント大学	2	※交流協定による海外派遣
リサーチセミナー	オランダ	ライデン大学	2	※交流協定による海外派遣
リサーチセミナー	ケニア	ケニア中央医学研究所	2	※交流協定による海外派遣
リサーチセミナー	ドイツ	ビュルツブルグ大学	3	※交流協定による海外派遣
リサーチセミナー	フランス	アンジェ大学	2	※交流協定による海外派遣
リサーチセミナー	韓国	ハーリム大学	1	※交流協定による海外派遣
合計			36	

表4 A 令和5年度長崎大学医学部臨床実習協定締結施設

No.	施設名	協定年月日
1	長崎みなとメディカルセンター(旧:長崎市立市民病院)	平成8年5月31日
2	日本赤十字社長崎原爆病院	平成8年5月31日
3	長崎県病院企業団長崎県精神医療センター	平成8年6月1日
4	社会福祉法人長崎市障害福祉センター	平成8年6月1日
5	財団法人長崎県健康事業団(旧:財団法人長崎県総合保健センター)	平成8年6月1日
6	社会医療法人春回会長崎北病院	平成10年5月20日
7	江上耳鼻咽喉科・めまいクリニック(旧:江上耳鼻咽喉科医院)	平成11年5月31日
8	医療法人祥仁会西諫早病院	平成12年6月19日
9	社会医療法人財団白十字会佐世保中央病院	平成12年7月21日
10	長崎市中央保健センター	平成12年11月24日
11	医療法人友愛会介護老人保健施設にしきの里	平成12年11月24日
12	医療法人清潮会介護老人保健施設みどりの里	平成12年11月24日
13	日本海員掖済会長崎病院	平成13年5月11日
14	阿南皮膚科医院(→閉院(教室確認))	平成13年5月11日
15	医療法人北辰会久保皮膚科医院(→閉院(教室確認))	平成13年5月11日
16	独立行政法人国立病院機構長崎病院(旧:国立療養所長崎病院)	平成13年5月11日
17	ゆきなりクリニック	平成13年7月10日
18	医療法人 厚生会虹が丘病院	平成13年8月7日
19	医療法人昌生会出口病院	平成14年7月18日
20	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター	平成15年6月12日
21	地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター(旧:佐世保市立総合病院)	平成16年8月1日
22	長崎県五島保健所	平成16年8月1日
23	五島市国民健康保険三井楽町診療所	平成16年8月1日
24	五島市国民健康保険玉之浦診療所	平成16年8月1日
25	岐宿町岐宿診療所	平成16年8月1日
26	山内診療所	平成16年8月1日
27	長崎県五島中央病院	平成16年8月1日
28	長崎県富江病院	平成16年8月1日
29	長崎県五島中央病院附属診療所 奈留医療センター(旧:長崎県奈留病院)	平成16年8月1日
30	五島市健康政策課	平成16年9月1日
31	社会福祉法人五島市社会福祉協議会	平成16年9月1日
32	長崎県上五島病院	平成17年9月1日
33	小値賀町国民健康保険診療所	平成17年9月1日
34	長崎県上五島保健所(旧:離島医療圏組合上五島病院)	平成17年9月1日
35	新上五島町健康保険課(旧:健康推進課)	平成17年9月1日

No.	施設名	協定年月日
36	社会福祉法人新上五島町社会福祉協議会	平成17年9月1日
37	長崎県対馬いづはら病院	平成19年7月2日
38	長崎県中対馬病院（平成27年5月17日～長崎県対馬病院に統合）	平成19年7月2日
39	長崎県上対馬病院	平成19年7月2日
40	豊玉診療所	平成19年7月2日
41	長崎県対馬保健所	平成19年7月2日
42	社会福祉法人幸生会特別養護老人ホームわたづみ	平成19年7月2日
43	社団法人全国社会保険協会連合会健康保険諫早総合病院	平成19年7月2日
44	医療法人萌悠会 耳鼻咽喉科 神田E・N・T医院	平成19年7月2日
45	重症心身障害児施設みさかえの園むつみの家	平成19年7月2日
46	東京都監察医務院	平成20年5月14日
47	宮崎内科医院	平成20年5月14日
48	医療法人衆和会 長崎腎病院（平成23年7月 桜町クリニックと統合）	平成20年5月14日
49	宗教法人聖フランシスコ病院会聖フランシスコ病院	平成20年5月14日
50	医療法人光善会 長崎百合野病院	平成20年5月14日
51	すがさきクリニック	平成20年5月14日
52	みちクリニック	平成20年5月14日
53	医療法人財団友朋会 嬉野温泉病院	平成20年5月14日
54	重工記念長崎病院	平成20年5月14日
55	医療法人栄寿会真珠園療養所	平成20年5月14日
56	三島眼科医院	平成20年5月28日
57	思案橋ツダ眼科	平成20年5月28日
58	和仁会病院	平成21年4月8日
59	地方独立行政法人 北松中央病院	平成21年4月8日
60	ホーム・ホスピス中尾クリニック	平成21年4月22日
61	県央地域広域市町村圏組合	平成21年9月18日
62	特定医療法人三校会 宮崎病院	平成22年4月14日
63	特別医療法人春回会 井上病院	平成22年4月14日
64	山根内科胃腸科医院	平成22年4月14日
65	医療法人谷川放射線科胃腸科医院	平成22年4月14日
66	医療法人社団健昌会 新里クリニック浦上(旧:医療法人社団健昌会 新里ネフロクリニ	平成22年4月14日
67	社会福祉法人恩賜財団 済生会支部 済生会長崎病院	平成22年4月14日
68	医療法人清潮会 三和中央病院	平成22年4月14日
69	東京慈恵医科大学	平成22年4月14日
70	長崎県立こども医療福祉センター	平成26年4月1日
71	独立行政法人労働者健康福祉機構長崎労災病院	平成23年5月1日
72	長崎県島原病院	平成23年5月1日

No.	施設名	協定年月日
73	医療法人みどりが丘クリニック	平成25年6月5日
74	聖マリア病院	平成25年6月5日
75	長崎市消防局 中央署及び北署	平成20年5月14日
76	長崎原爆諫早病院	平成26年4月1日
77	きのしたこどもクリニック	平成26年4月1日
78	医療法人衆和会桜町クリニック（長崎腎病院に統合）	平成20年3月31日
79	国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院	平成27年4月1日
80	長崎宝在宅医療クリニック	平成27年4月1日
81	特定医療法人 玄州会	平成27年4月1日
82	長崎県壱岐振興局保健部(壱岐保健所)	平成27年4月1日
83	壱岐市役所 保健環境部 健康保険課	平成27年4月1日
84	井上内科小児科医院	平成27年4月1日
85	社会福祉法人 さゆり会 特別養護老人ホーム 只狩荘	平成27年4月1日
86	社会福祉法人 秀峯会 介護老人保健施設 つくしの里	平成27年4月1日
87	長崎県壱岐市民病院 ※H27. 4. 1より「長崎県壱岐病院」に改称	平成27年4月1日
88	長崎市内地域包括支援センター(19箇所)	平成28年1月8日
89	医療法人共生会 訪問看護ステーション ゆうあい	平成28年1月1日
90	セントケア訪問看護ステーション 長崎みなみ	平成28年1月1日
91	訪問看護ステーションそよかぜ	平成28年1月1日
92	特定医療法人昭和会 昭和会訪問看護ステーション	平成28年1月1日
93	医療法人社団春秋会 訪問看護ステーション太陽	平成28年1月1日
94	長崎南訪問看護ステーション“21”	平成28年1月1日
95	医療法人友愛会 訪問看護ステーション あんこう	平成28年1月1日
96	長崎市医師会保健福祉センター 訪問看護事業所	平成28年1月1日
97	長崎県看護協会 訪問看護ステーションYOU	平成28年1月1日
98	宗教法人聖フランシスコ病院会 フランシスコ訪問看護ステーション	平成28年1月1日
99	有限会社 訪問看護ステーション かいごの花みずき	平成28年1月1日
100	合同会社訪問看護ステーションさくら	平成28年1月1日
101	合同会社 訪問看護ステーション あさひ	平成28年1月1日
102	社会福祉法人平成会 訪問看護ステーション 横尾	平成28年1月1日
103	医療法人厚生会訪問看護ステーション すみ香	平成28年1月1日
104	合同会社 訪問看護ステーション鳴見	平成28年1月1日
105	社会医療法人春回会 訪問看護ステーション“ひまわり”	平成28年1月1日
106	医療法人緑風会 訪問看護ステーションあじさい	平成28年1月1日
107	医療法人光善会 訪問看護ステーション「コスモス」	平成28年1月1日
108	医療法人常葉会 訪問看護ステーションながよ	平成28年1月1日
109	訪問看護ステーション ほっと	平成28年1月1日

No.	施設名	協定年月日
110	訪問看護ステーション きんかい	平成28年1月1日
111	独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター	平成28年4月1日
112	社会医療法人健友会 上戸町病院	平成29年1月1日
113	市立大村市民病院	平成29年1月1日
114	訪問看護ステーション ゆめライフ	平成29年1月1日
115	訪問看護在宅療養ステーション 桃花竿浦	平成29年1月1日
116	リハビリ訪問看護ステーション クローバー	平成29年1月1日
117	訪問看護ステーション あぶんぜ	平成29年4月1日
118	株式会社 福江薬局	平成29年4月1日
119	長崎県対馬病院	平成29年4月1日
120	いづはら診療所	平成29年4月1日
121	NPO法人 地域活動支援センター きらり	平成29年4月1日
122	対馬市社会福祉協議会	平成29年4月1日
123	医療法人 あそう眼科	平成29年4月1日
124	宮崎耳鼻咽喉科医院	平成29年4月1日
125	吉見耳鼻咽喉科	平成29年4月1日
126	重野耳鼻咽喉科医院・めまい難聴クリニック	平成29年4月1日
127	共立耳鼻咽喉科	平成29年4月1日
128	浜崎耳鼻咽喉科クリニック	平成29年4月1日
129	わたなべ耳鼻咽喉科医院 ※大村市	平成29年4月1日
130	五島市	平成29年4月1日
131	有限会社 あい調剤薬局	平成29年4月1日
132	医療法人社団杏風会 耳鼻咽喉科原口クリニック	平成29年10月1日
133	医療法人 たしろ耳鼻咽喉科	平成29年10月1日
134	高村耳鼻咽喉科・アレルギー科	平成29年10月1日
135	宗耳鼻咽喉科クリニック	平成29年10月1日
136	小島耳鼻咽喉科クリニック	平成29年11月1日
137	佐々町国民健康保険診療所	平成29年12月1日
138	佐々町役場	平成29年12月1日
139	佐世保こども・女性・障害者支援センター	平成29年12月1日
140	わたなべ耳鼻咽喉科クリニック ※長崎市	平成30年3月1日
141	徳島大学医学部	平成30年4月1日
142	かせ耳鼻咽喉科	平成30年6月1日
143	長崎リハビリテーション病院	平成30年6月1日
144	耀光リハビリテーション病院	平成30年6月1日
145	東京都立松沢病院	平成30年11月1日
146	いけだ内科	令和1年7月1日

No.	施設名	協定年月日
147	海江田耳鼻咽喉科	令和1年7月1日
148	くすもと内科クリニック	令和3年4月1日
149	長崎県赤十字血液センター	令和3年4月1日
150	宮崎大学医学部	令和3年12月1日
151	十善会病院	令和4年10月3日
152	熊本大学医学部	令和4年12月1日
153	鹿児島大学医学部	令和4年12月1日
154	佐世保市総合医療センター	令和4年12月20日
155	福岡大学	令和5年4月1日
156	訪問看護ステーションせいな	令和5年6月21日
157	療養支援事業所せいな	令和5年6月21日
158	三菱電機(株)長崎製作所	令和5年7月19日
159	長崎血管外科クリニック	令和5年8月9日
160	道ノ尾病院	令和5年11月15日
161	新クリニック	令和6年1月10日
162	長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター	令和6年2月21日
163	あきやま病院	令和6年3月27日